

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

別添資料5

公表: 2024年2月25日

事業所名 WONDER (回答率 8/9)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	78%	22%	その都度調整させていただいております。	スタッフ配置を利用児童数、送迎スケジュールなどからさらに効率化できるように努めます。
	2	職員の配置数は適切である	50%	50%	利用児童の人数によって調整しております。	体調面で欠勤などもあるので、スタッフの体調管理もしっかりしていきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	視覚的な情報を入りやすくしております。	段差などはございますが、声掛け、スタッフが体を支えるなどの配慮を行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	清潔で療育の行いやすい環境に常しております。	整理整頓、清掃を効率化できるように取り組みます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	細かく会議などを行って意思疎通しております。	様々な会議などを通してスタッフ全員が同じ認識をもって動けるように努めております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	できるだけ保護者様方の意見を取り入れ、業務改善に取り組んでおります。	些細な事でも可能な限り意見を取り入れて改善できるようにスタッフ間で意見交換をしております。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	ホームページにて公開しています。	毎年ホームページで公開しておりますので、スタッフにも内容を共有し、今後に生かしたい。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		いつ行われても問題ないように努めております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	社内研修や外部の研修に取り組んでおります。	社内研修以外にもスタッフが興味がある外部研修に積極的に参加しております。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	アセスメントを行い、個別支援計画を作成しております。	保護者様方と関わる機会を増やし、より良い支援を提供できるようにしていきたい。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	78%	22%		より良い支援の為に、今後アセスメントツールも工夫していきたいです。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	支援検討会議を行っています。	支援検討会議を行ったうえで、支援内容を決定しております。支援内容も常により良い物を模索しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	療育内容を記録し、進捗を確認して支援しております。	療育内容を記録し、進捗を確認しております。支援内容も常により良い物を模索しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	支援検討会議を行っています。	モニタリング、アセスメント、担当者会議などの情報からスタッフで支援検討会議を行ってプログラムの決定をしております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	療育内容を記録し、進捗を確認しております。	療育の記録を確認し、プログラムが固定化しないように努めております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	児童一人一人の求める内容によって作成させていただいております。	児童の様子やご家庭の要望も考慮して必要に応じて変更いたします。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	始業時にスタッフの役割分担、支援内容を決定しております。	より良い支援の為に、スタッフを特定の児童だけの担当にせず、色々な児童の対応を任せております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	療育の記録を都度しております。	療育の記録を確認し、支援の振り返り、今後の注意点などを共有しております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	毎回記録しております。	療育の記録と共有を行っております。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	半年に1回行っております。	必要に応じて行います。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	児童にあわせて担当スタッフを変更して参加しております。	今後も必要に応じて担当するスタッフは選んでいきたいと思っております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%		現状は該当児童がいませんが在籍する場合は対応しております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	50%	50%		現状該当児童がいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	56%	34%		現状該当児童がいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		現状は該当児童がいませんが在籍する場合は対応しております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		現状は該当児童がいませんが在籍する場合は対応しております。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
護者との連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%		現状はありませんが、外部で研修などには参加したいと考えております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	34%	56%		現状あまりないが利用児童やスタッフを考慮して行いたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%		参加可能な場合は積極的に参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時やご利用後にlineでお伝えしております。	今後さらに保護者様方と共有する機会を増やしていきたいです。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	50%	50%		現状できているご家庭とそうでないご家庭がある。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		ご契約時に必ず行っております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	都度説明させていただいており、その上で同意をいただいております。	さらにわかりやすい説明、支援計画の作成に努めます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		都度行っておりますが、今後定期的に機会を作りたいです。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%		保護者会の機会があまりなかったため、今後は定期的に開催したいです。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	何かあれば都度対応させていただいております。	迅速な対応を心がけて都度対応しております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	毎月配布させていただいております。	イベント案内、行事予定表は発行、配布しております。さらに皆様に伝わりやすい内容にしたいと思っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		十分注意しております。日々確認を徹底していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	児童の特性により配慮している。	児童の特性にあわせてコミュニケーションの取り方は工夫しておりますが、より良い方法がないか常に模索しております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	100%	0%		現状できていないので、状況を見て実施していきたい。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	定期的に行っております。	年二回ほど訓練を行っております。保護者様方へも周知できるようにしていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	定期的に行っております。	年二回ほど訓練を行っております。保護者様方へも周知できるようにしていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	100%	0%	契約時に聞き取り、対応方法などを決定させていただいております。	ご契約時に詳しい説明の元、同意をいただいております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	78%	22%	ご契約時にご家族様と対応を決めています。	現状アレルギーのある児童に対しては除去食を行っております。医師の指示書が必要な児童は現在通所していませんが、少しのアレルギー反応を起こす可能性のある児童はご家族様と対応方法を決定させていただいております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	その都度作成しております。	その都度ヒヤリハットを作成しております。スタッフ間で共有しやすいようにまとめて保管しております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	定期的に行っております。	虐待防止委員会の元、研修を定期的に行っております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	契約時にご説明させていただいております。	ご契約時に詳しい説明の元、同意書をいただいております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。